

NST専門療法士育成カリキュラム の受け入れについて

なにわNST倶楽部 事務局

城東中央病院TQM推進室 田中宏明

NNC

なにわNST倶楽部

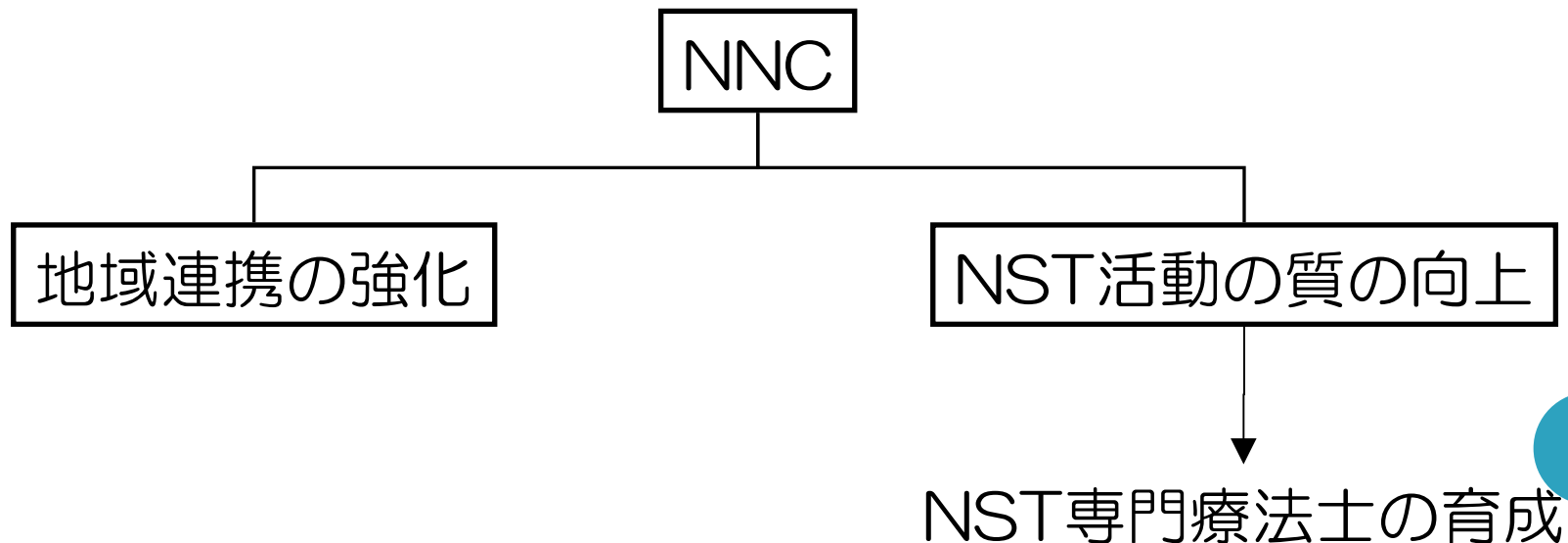
<http://naniwanst.org>

なにわNST倶楽部開催経緯

- 2005年春頃：NST稼働の問題点（大阪市立総合医療センター&城東中央病院）
 - 大阪にはNSTに関して著名な先生が多いにもかかわらず，地域でのNSTの活動をしている施設が少ない。
 - 栄養改善して退院した患者様が栄養状態が悪化して再入院する。
 - PEGを受け入れてくれる施設が少ない，PEG導入の時期が遅い。

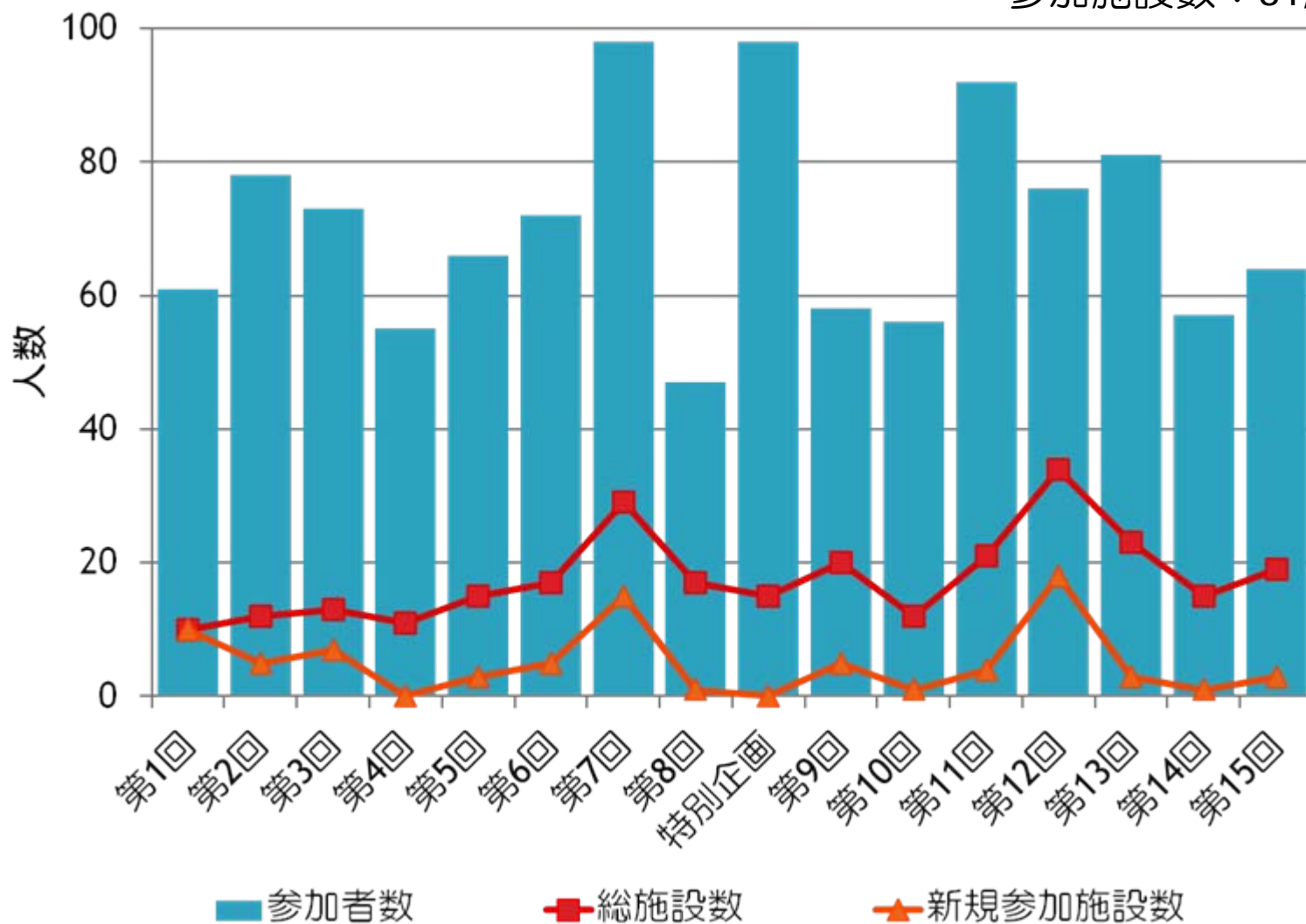
なにわNST倶楽部の設立

- 活動開始：2005年11月～
- 代表世話人：大阪市立総合医療センター 西口幸雄
- 事務局：医療法人医誠会城東中央病院 TQM推進室
- 目的：NSTの立ち上げ及びその活動の質の向上，地域内医療施設間での連携強化を図ることを目的とする。



なにわNST倶楽部開催経緯

延べ参加者数：1,132名
参加施設数：81施設



JSPEN認定NST専門療法士取得までの単位

- 日本国の以下に掲げる国家資格を有すること。
認定対象国家資格：管理栄養士，看護師，薬剤師，臨床検査技師，言語聴覚士，理学療法士，作業療法士，および歯科衛生士。
- 当該国家資格により5年以上，医療・福祉施設に勤務し，当該施設において栄養指導の業務に従事した経験を有すること。
- 本学会学術集会に1回（10単位）以上，本学会主催の教育セミナー（10単位）に1回以上参加することを必須とし，この単位数を必須単位数とする。必須単位数30単位以上を有するか，または，必須単位数に加え，本学会が認める栄養に関する全国学会（5単位），地方会（5単位），研究会（5単位）への参加単位数の合計が，30単位以上あること。なお，「バーチャル臨床栄養力レッジ」修了証については非必須10単位を認める。
- 第4章の規定により認定された認定教育施設（以下認定施設）において，合計40時間の実地修練を修了していること。

なにわNST倶楽部主催NST専門療法士育成カリキュラム 始めた経緯（2006年）

- 地域でのNSTの質の向上が必要！！
- おそらくNSTに関する診療報酬はでるはず。しかし、その条件は厳しくなると思うので、NST専門療法士を育成するようなシステムが必要ではないか！！
- 1つの施設で40時間（当時は80時間）の受け入れをすることは現実厳しい！！



- NNCの世話人の施設がなるべく教育認定施設になって、持ち回りで受け入れをしていこう！！
- NNCの地区でNST専門療法士を育成していこう！！

カリキュラム受け入れ施設

○ 第Ⅰ期

- 大阪市立総合医療センター
- 済生会野江病院
- 城東中央病院
- 牧病院
- 福島病院

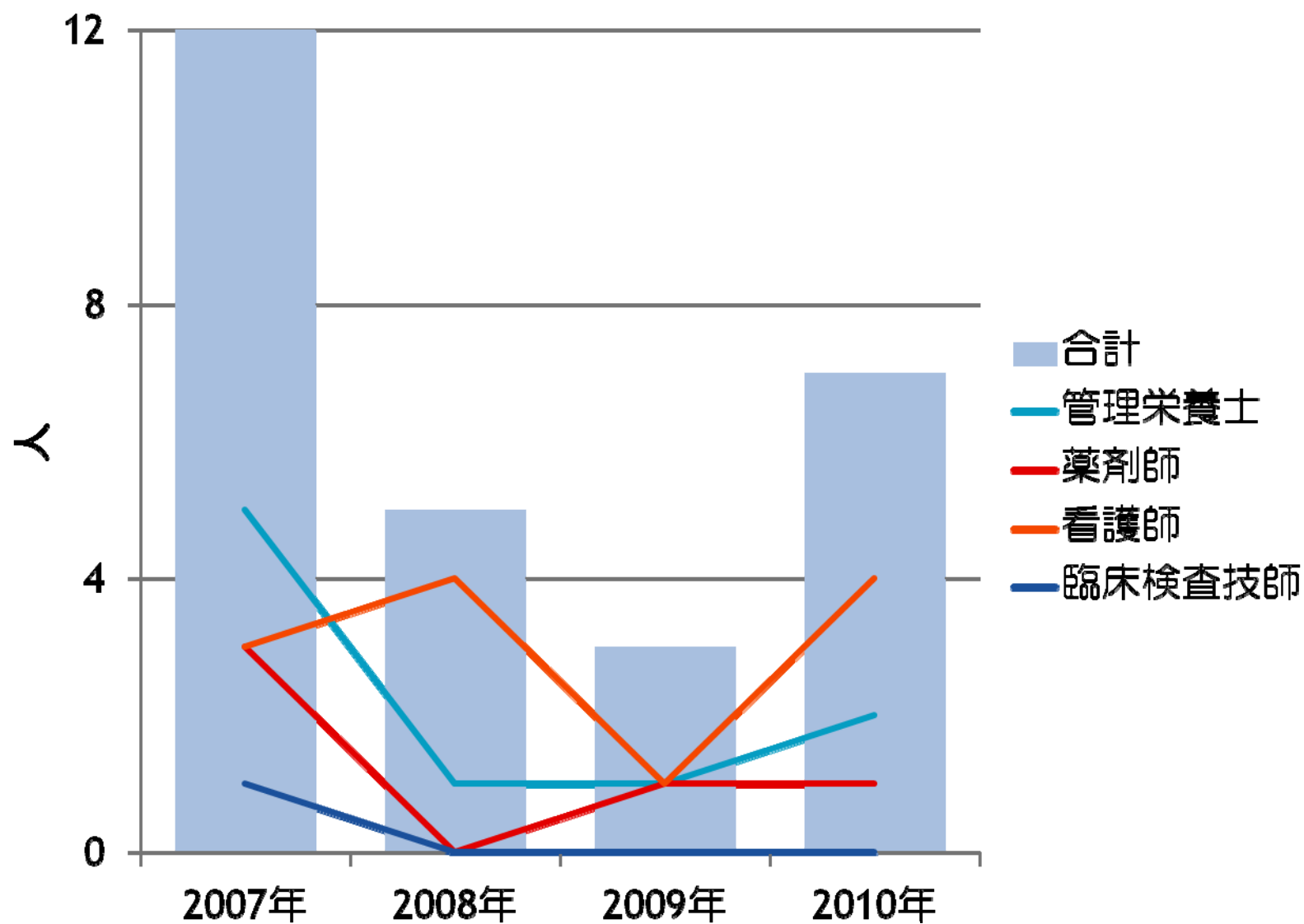
○ 第Ⅱ期

- 大阪市立総合医療センター
- 済生会野江病院
- 城東中央病院

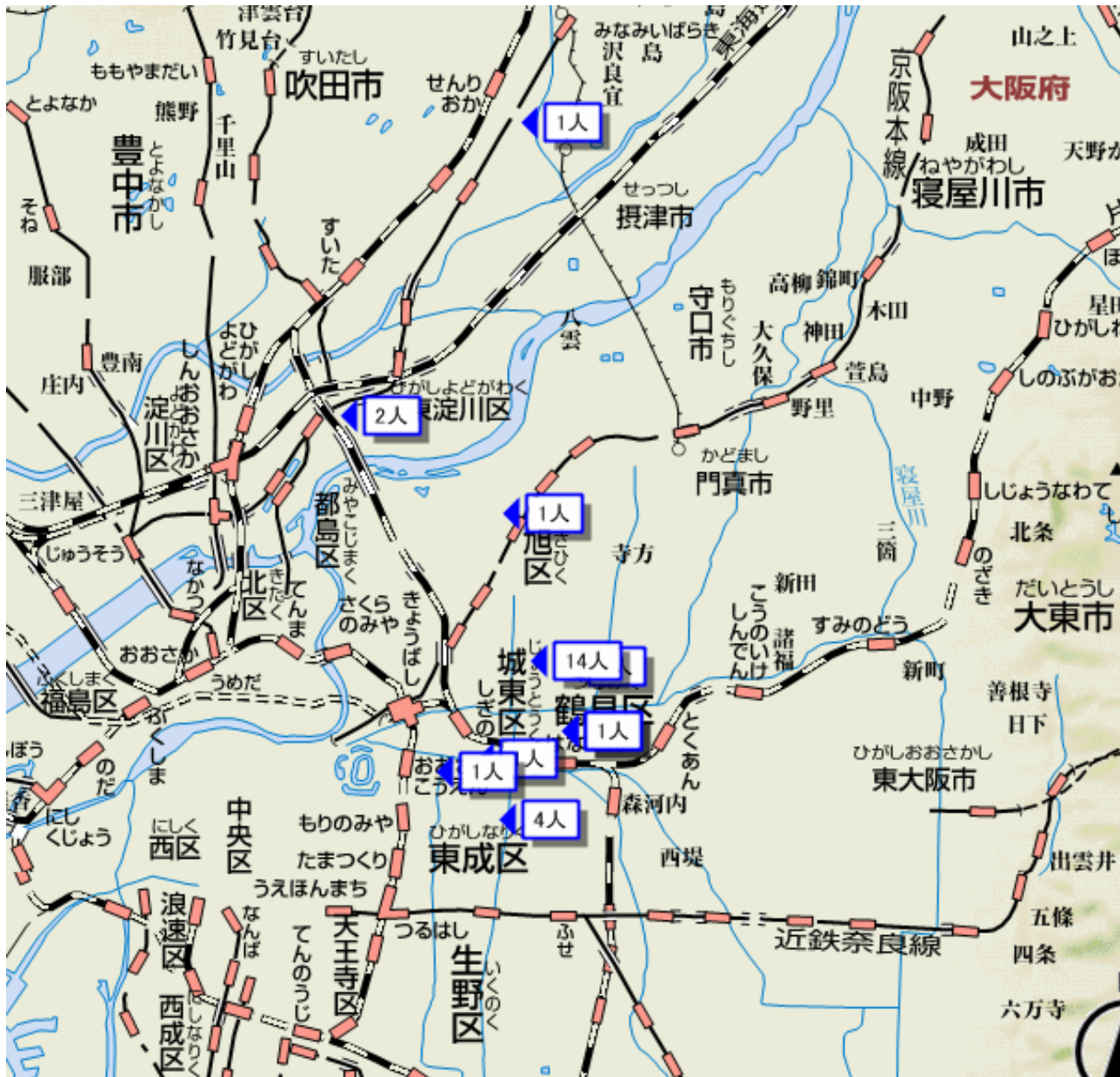
○ 第Ⅲ期

- 大阪市立総合医療センター
- 済生会野江病院
- 城東中央病院
- 大阪市立大学医学部附属病院

これまでの実地修練受け入れ実績



実地修練者病院マップ



日本静脈経腸栄養学会「栄養サポートチーム専門療法士」認定教育施設における臨床実地修練修了の認定について

- 「専門療法士」認定証を以って、上記研修修了証に代える。
- 認定試験不合格者については研修のみの修了認定証の交付は行わない。なお、提出された受験申請書類「臨床実地修練修了証明証」についても返却しない。
- 非学会員が「認定教育施設」において「所定の研修」を終了した場合、その修了認定は学会の関知するところではない。
- 「所定の研修」のみの修了証の交付は、各認定教育施設の責任で交付する。



40時間の実地修練だけではJSPEN的にはNSTの質の担保はできない
今後NST加算にはこれ以上の条件が追加されることが予想される

NNCのスタンス：実地修練受け入れ条件

- NSTを病院として正式な委員会として活動している、もしくは活動準備をしている。
- 関係職種（医師，看護師，管理栄養士，薬剤師，臨床検査技師，リハビリ職員等）が参加している。
- 40時間の実地修練のみを受けるのではなく，NST専門療法士を取得する意思がある。

受け入れ体制

- 一般的な受け入れ状況：自動車教習所での合宿教習タイプ
- NNC：自動車教習所での教習タイプをイメージした教育カリキュラム
 - 様々な病院の裏側も見れます
 - (電子カルテなど)

2010/6/17

平成22年 5月 第1段階 学科教習配当表

日	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
時間	9:20 10:10	10:20 11:10	11:20 12:10	12:20 1:10	1:20 2:10	2:20 3:10	3:20 4:10	4:20 5:10	5:20 6:10	6:20 7:10	7:20 8:10
科目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1 土	⑥		③			②	仮		④	⑩	
2 日	⑦		入	⑤	①		⑧		③	⑪	⑫
3 月		④		⑤		③	仮		⑩	⑪	⑫
4 火	②		入	⑤	①		仮	③	⑦		⑫
5 水		⑤		⑩				⑥			⑫
6 木	⑩		⑦	⑧			仮	④		入	⑫
7 金			⑧			⑤	仮	⑨		③	
8 土	⑦		入	⑤	①		仮		⑩	⑧	②
9 日				④	⑥			⑤			⑫
10 月		⑧			⑩			仮	②		⑦
11 火	③	入	⑤	①		⑤	仮				⑥
12 水		②			⑧		仮	⑦			④
13 木		⑩		③		⑥	仮		⑨	入	⑫
14 金			⑦		②		仮	⑧	④		①
15 土	⑥			⑩				仮	③		⑤
16 日	⑧		入	⑤	①			⑩		②	⑫
17 月		⑤				⑦	仮	⑥			③
18 火		入	⑤	①		②	仮		⑨		⑩
19 水			④				仮	⑤		⑧	
20 木		⑦		⑩	⑨		仮		②	入	⑫
21 金			⑧			③	仮		④	⑥	
22 土	⑩		入	⑤	①		仮	②			③
23 日	③			⑤				⑥	⑦		⑫
24 月			⑩		⑧		仮	④		②	
25 火		入	⑤	①		⑩	仮		③		⑤
26 水		②			④		仮	⑨			⑦
27 木		⑧	③			⑥	仮		⑩	入	⑫
28 金		⑩		⑦			仮	⑤		④	
29 土	⑥			⑩			仮		⑧		③
30 日	④		入	⑤	①			②	⑨		⑫
31 月			⑩	③		⑤	仮	⑦		⑩	

受け入れ予定表

大阪市立総合医療センター

日	時間	内容	講師職種	取得時間	備考
7/1	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
	15:00～16:00	TPN/PPN	薬剤師	1時間	
	16:00～17:00	栄養剤/栄養療法	管理栄養士	1時間	
7/8	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
7/15	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
7/22	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
7/29	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
8/5	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
	15:00～16:00	PEG及び経腸栄養①	医師	1時間	
	16:00～17:00	PEG及び経腸栄養②	医師	1時間	
8/12	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
8/19	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
8/26	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
9/2	13:00～15:00	ラウンド		2時間	
	15:00～16:00	小児の経腸栄養	医師	1時間	

個人表

『なにわNST倶楽部』主催日本静脈経腸栄養学会認定資格栄養サポートチーム専門療法士育成カリキュラム

実地修練証明書

No.	100101		施設名	[REDACTED]						
氏名	[REDACTED]		職種	看護師						
施設名	修練日		修練内容/時間							
	月	日	①	出席	②	出席	③	出席	④	出席
済生会野江病院	4	14	13:30~15:00		15:00~16:30					
			ミーティング・ラウンド		体液と輸液について					
済生会野江病院	4	21	13:30~15:00		15:00~16:30					
			ミーティング・ラウンド		癌に対する栄養療法					
大阪市立大学医学部附属病院	4	22	15:30~16:20		16:30~18:30					
			オリエンテーション		カンファレンス・回診					
済生会野江病院	4	28	13:30~15:00		15:00~16:30					
			ミーティング・ラウンド		SGA					
大阪市立総合医療センター	5	13	13:00~15:00		15:00~16:00		16:00~17:00			
			ミーティング・ラウンド		PEG及び経腸栄養①		PEG及び経腸栄養②			
大阪市立大学医学部附属病院	5	20	14:30~15:30		15:45~16:20		16:30~18:30			
			NST 外来見学		NSTと口腔ケア		カンファレンス・回診			
済生会野江病院	5	26	13:30~15:00		15:00~16:30					
			ミーティング・ラウンド		口腔ケア					

参加者リスト

『なにわ NST 倶楽部』主催日本静脈経腸栄養学会認定資格栄養サポートチーム専門療法士育成カリキュラム
 実地修練参加者／修了者リスト

実地研修受け入れ施設名		大阪市立総合医療センター					
月	日	時間帯 (開始～終了)	内容	受講者			出欠 (出席:押印)
				施設名	職種	氏名	
5	13	13:00～15:00	ミーティング・ラウンド	[Redacted]			
5	13	15:00～16:00	PEG 及び経腸栄養①				
5	13	16:00～17:00	PEG 及び経腸栄養②				
5	13	13:00～15:00	ミーティング・ラウンド				
5	13	15:00～16:00	PEG 及び経腸栄養①				
5	13	16:00～17:00	PEG 及び経腸栄養②				
5	13	13:00～15:00	ミーティング・ラウンド				
5	13	15:00～16:00	PEG 及び経腸栄養①				
5	13	16:00～17:00	PEG 及び経腸栄養②				
5	13	13:00～15:00	ミーティング・ラウンド				
5	13	15:00～16:00	PEG 及び経腸栄養①				
5	13	16:00～17:00	PEG 及び経腸栄養②				

現状のカリキュラムの問題点

- 網羅性
- 統一性
- 症例提出

栄養管理のための専門的な知識・技術を有する 看護師，薬剤師及び管理栄養士等の養成の研修

- 栄養障害例の抽出・早期対応（スクリーニング法）
- 栄養薬剤・栄養剤・食品の選択・適正使用法の指導
- 経静脈栄養剤の側管投与方法・薬剤配合変化の指摘
- 経静脈輸液適正調製法の取得
- 経静脈栄養のプランニングとモニタリング
- 簡易懸濁法の実施と有用性の理解
- 栄養療法に関する合併症の予防・発症時の対応
- 栄養療法に関する問題点・リスクの抽出
- 栄養管理についての患者・家族への説明・指導
- 在宅栄養・院外施設での栄養管理法の指導

申請分類	修練実施名称	修練時間 (h/回)	講師職種	病院名
カンファレンス出席	ラウンド	2.00	-	大阪市立総合医療センター
カンファレンス出席, 病棟回診	カンファレンス	2.00	-	城東中央病院
カンファレンス出席, 病棟回診	カンファレンス・回診	2.00	-	大阪市立大学医学部附属病院
カンファレンス出席, 病棟回診	ミーティング/ラウンド	1.50	-	済生会野江病院
講義受講	NST地域連携	0.58	医師	大阪市立大学医学部附属病院
講義受講	NSTと口腔ケア	0.58	医師	大阪市立大学医学部附属病院
講義受講	PEG	1.00	看護師	城東中央病院
講義受講	PEG及び経腸栄養①	1.00	医師	大阪市立総合医療センター
講義受講	PEG及び経腸栄養②	1.00	医師	大阪市立総合医療センター
講義受講	PEGの管理と栄養	0.83	医師	大阪市立大学医学部附属病院
講義受講	TPN/PPN	1.00	薬剤師	大阪市立総合医療センター
講義受講	栄養剤/栄養療法	1.00	管理栄養士	大阪市立総合医療センター
講義受講	栄養療法とは	0.83	医師	大阪市立大学医学部附属病院
講義受講	嚥下訓練	0.50	言語聴覚士	城東中央病院
講義受講	オリエンテーション	0.83	医師	大阪市立大学医学部附属病院
講義受講	肝疾患の栄養	1.00	医師	大阪市立大学医学部附属病院
講義受講	癌に対する栄養療法	1.50	医師	済生会野江病院
講義受講	経腸栄養	1.50	管理栄養士	済生会野江病院
講義受講	経腸栄養	1.00	管理栄養士	城東中央病院
講義受講	経腸栄養剤について	1.00	管理栄養士	大阪市立大学医学部附属病院
講義受講	口腔ケア	1.50	歯科医	済生会野江病院
講義受講	口腔ケア	1.00	歯科医	城東中央病院
講義受講	周術期栄養について	0.58	医師	大阪市立大学医学部附属病院
講義受講	小児の経腸栄養	1.00	医師	大阪市立総合医療センター
講義受講	静脈栄養の適用と問題点	0.83	医師	大阪市立大学医学部附属病院
講義受講	摂食機能療法	0.50	看護師	城東中央病院
講義受講	体液と輸液について	1.50	薬剤師	済生会野江病院
講義受講	地域連携	1.50	地域医療連携課	済生会野江病院
講義受講	内科疾病に対する栄養療法	1.50	医師	済生会野江病院

今後の展開

- 症例報告に対する条件：特定の1施設で10時間以上の
の实地修練を受ける。
- 網羅性，統一感のあるカリキュラム設定
- 近隣で教育認定施設を増やしていきたい。

最後に

- 6/18に「なにわNST倶楽部ホームページ」にカリキュラム内容をアップします。2010年1クール実地修練途中の方は随時応募下さい。新規応募の方は一度なにわNST倶楽部事務局へお電話ください（06-6962-0015：城東中央病院TQM推進室 田中まで）。
- 地域でのNST専門療法士を増やすことで、NSTの質の向上、栄養療法での地域連携の幅が広がるのが目的です。

